記入例

別記様式第１号の２の３

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書

② 令和 3年 1月13日

① 千葉市消防長 殿

届 出 者 ③
住 所 千葉市中央区中央１丁目●番●号
氏 名 千葉 太郎

下記のとおり、消防用設備等（特殊消防用設備等）を設置したので、消防法第 17 条の３の２の規定に基づき届け出ます。

記

設置者	住所		④ 千葉市中央区中央１丁目●番●号 電話０４３（〇〇〇）△△△
	氏名		千葉 太郎
防火対象物	所在地		⑤ 千葉市中央区中央１丁目●番●号
	名称		千葉ビル
	用途		⑤ 複合用途
	構造、規模		RC 造地上 5 階地下 — 階
			床面積 ⑥ 620.00m² 延べ面積 ⑦ 2,600.00m²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類			⑧ 自動火災報知設備
工事	種別		⑨ 新設、増設、移設、取替え、改造、その他（ ）
	設計者住所氏名	住所	⑩ 千葉市中央区長洲〇－〇－〇 電話０４３（〇〇〇）△△△
		氏名	長洲 一男
	施工者住所氏名	住所	⑪ 千葉市中央区長洲〇－△－□ 電話０４３（〇〇〇）△△△
		氏名	㈱長洲防災 長洲 一美
	⑫ 消防設備士	住所	千葉市中央区長洲〇－△－□
		氏名	長洲 一美
		免状	種類等：(甲)・乙 種 ４ 類 / 交付知事：千葉 都道府県 / 交付年月日 交付番号：H20年8月26日 第 00013号 / 講習受講状況 受講地：千葉 都道府県 / 受講年月：R2年7月
着工年月日			⑬ 令和 2年9月15日
完成年月日			⑭ 令和 3年1月11日
検査希望年月日			

※受付欄	※決裁欄	※備考

備考 １ この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２ 消防用設備等設計図書又は特殊消防用設備等設計図書は、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類ごとにそれぞれ添付すること。
３ ※欄には、記入しないこと。

記入要領

① あて先欄は、「千葉市消防長」としてください。

② 年月日欄は、届出書を提出する年月日を記入してください。

③ 届出者欄は、防火対象物の関係者の住所、氏名を記入してください。

④ 設置者欄は、消防用設備等を設置した関係者の住所、氏名を記入してください。

⑤ 防火対象物欄は、消防用設備等を設置した防火対象物の住所、名称(複合用途のテナント工事の場合、対象物名称及びテナント名称を併記）、用途、構造及び規模を記入してください。

例）防火対象物名称（階数　テナント名）

⑥ 床面積の欄にあっては、建築基準法上の建築面積を記入してください。

⑦ 延べ面積は、建築基準法上の延べ面積を記入してください。

なお、建築基準法上床面積が不算入となるが、消防用設備等の規制上、床面積を算入する場合については、その両者を併記してください。

また、複合用途のテナント工事の場合は、対象物の延べ面積及びテナント面積を併記してください。

例）対象物の延べ面積（テナントの延べ面積）

⑧ 消防用設備等の種類欄は、消防用設備等について消防法施行令第７条による種類を記入してください。

⑨ 工事の種別欄は、該当する項目を○印で囲んでください。

⑩ 工事の設計者住所氏名欄は、消防用設備等を設計した者の住所、氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入してください。

⑪ 工事の施工者住所氏名欄は、消防用設備等の工事を施工した者の住所、氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入してください。

⑫ 消防設備士欄は、工事を施工する消防設備士の住所、氏名を記入し、免状の種類、交付年月日及び交付番号、講習受講状況等を記入してください。

⑬ 着工年月日、完成年月日、検査希望年月日を記入してください。